

(a) アルビル市バハール地区ハンダ小学校



30人用に作られた教室に50人以上が在籍。一人用の机を2つ並べて、3人で利用している。



低学年の教室。ストーブがないため、コートや帽子を着て授業を受けている。

(b) ダスティハウレア郡アラブカンド村小学校



教室後ろの壁に大きなひび割れがあり、漆喰もはがれている。校舎を建設したときの電気工事が機能していないため、壁に電線を配置しているが、所々で配線が露出しており、感電の危険性がある。



割れた窓ガラスが修復されず、段ボールで風を防いでいる。

(c) シャクラワ郡シャウイス村ペイマン小学校



プレハブ校舎の教室。机の天板が壊れ、引き出し部分を利用している。



教室の窓が割れて、段ボールとビニールで覆っている。教室に灯油ストーブが一台あったが、寒いため、防寒着は着たままで授業を受けている。

(d) シャクラワ郡シサワ村小学校



教室の様子



増築予定地

(e) シャクラワ郡マムジャルガ村小学校



校舎正面



校舎外壁のひび割れが壁一面につながっている。

(f) シャクラワ郡シナワ村小学校



民家を借りて学校を開いている。



部屋が狭く、隣の教室とつながっているため、勉強に集中できない

(g) アルビル市バダワ地区シャウネム小学校



一教室に50人以上が在籍している。



壊れた机をそのまま利用している。